

参議院選挙区選出議員選挙公報 (第1頁)

三重県選挙管理委員会

の は ら

野原のりこは 3つのビジョンでみなさまの 幸福を実現します!



こうふくじつげんとう
幸福実現党

公認

の は ら
野原のりこ

(59歳)

① 平和を守り抜きたいから、

しつかり国防!

北朝鮮、中国の急速な軍備拡張に対する、抑止力を強化します。
憲法9条改正による防衛軍の組織や、

日米同盟の強化はもちろん、自衛のための核装備を進めます。

② すぐに景気を良くしたいから、

消費税を5%に!

消費増税は、GDPの約6割を占める個人消費を冷え込ませ、景気悪化や
トータルでの税収減を引き起こしかねません。消費税10%への再増税の
延期ではなく、5%への引き下げを断行すべきです。

③ 個人の自由を守りたいから、

マイナンバーの見直しを!

マイナンバー制度には情報漏洩のリスクがつきまとうだけではなく、
個人の生活から財産までも国家が把握する「監視社会」ができることで、
丸裸となった個人資産への課税も懸念されます。
海外では犯罪の多発により、制度見直しを検討する国もあり、
マイナンバー制度の廃止を含めた抜本的な見直しを行います。

一緒に変えよう。政策はある。



幸福実現党

幸福実現党 公式サイト
hr-party.jp

野原のりこ 公式フェイスブックページ
www.facebook.com/norico.nohara/about

野原のりこ プロフィール

1956年、三重県桑名市生まれ。
三重県立桑名高等学校 普通科、南山大学 仏文学科を卒業後、
大手オフィス複写機メーカーを経て、2009年、幸福実現党入党。
現在、三重県参議院選挙区代表を務める。

比例は

略称：幸福

こう ふく

幸福

とお書きください

参議院選挙区選出議員選挙公報

(第2頁)

三重県選挙管理委員会

1 世界に発信 三重の実力

サミット後も三重県の良さを発信し、国際的な認知度をアップさせます。

- 1)セントレア拡張など観光インフラの整備を図ります。
- 2)食の三重ブランドを国内外に発信、販路拡大を図ります。
- 3)交流人口の拡大で地域の賑わいを取りもどします。
- 4)海外の教育旅行やシニア層など新たな需要を掘りおこします。



もっともっと 三重を元気に



2 私は、地域産業の応援団長

地域が潤う「ローカル・アベノミクス」を実現します。

- 1)農林水産業の構造改革を進め、従事者の所得増をめざします。
- 2)中小企業を応援し、地域経済に活力をあたえます。

政治に思いやり、地域に活力を!

3 ライフラインの整備は、暮らしに直結

生活を支えるライフラインの整備が最優先です。

- 1)幹線道路をさらに整備し、産業基盤を拡充します。
- 2)老朽化対策・耐震化など、命を守る防災・減災インフラの整備を進めます。
- 3)電気、ガス、などのライフラインや緊急輸送ルート強化します。



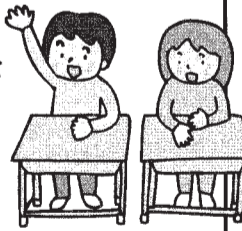
- 3)若者に魅力ある産業を育て、ふるさとで働き暮らせる環境を整備します。
- 4)やる気があれば起業でき、何度でもチャレンジする人を応援します。



4 誰もが住みよく、教育環境が整った社会に

社会的立場の弱い人が安心して暮らせる社会を実現します。

- 1)「一億総活躍社会」の実現に向け、介護離職ゼロをめざし、女性やシニア、障がいのある人が働ける柔軟な「仕事スタイル」をつくります。
- 2)子供は社会の宝です。教育水準の向上とグローバルな人材を育成します。
- 3)子供たちがふるさとに誇りと愛情を持てる教育を進めます。



5 女性総活躍社会へ

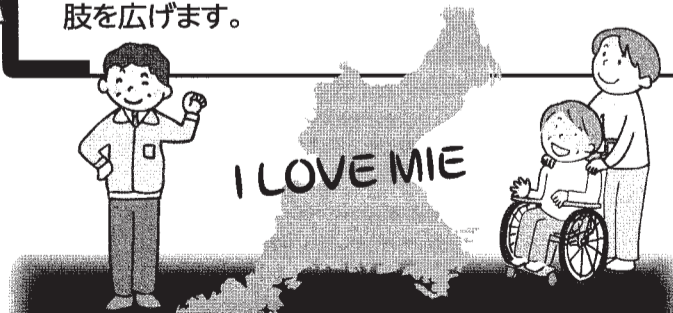
女性が働きやすくなるには、長時間労働の是正が不可欠。

- 1)必要な時に必要な休暇が取れる柔軟な育休制度を実現します。
- 2)キャリアアップ、キャリアチェンジを望む女性の夢をかなえます。
- 3)子育てなどで離職した女性に、職場復帰の選択肢を広げます。



生年月日 1967年(昭和42年)10月24日生まれ 48歳
 本籍地 三重県桑名市(現住所も三重県桑名市)
 資格 旅行総合業務取扱管理者
 好きな作家 宮本常一、開高健、宮沢賢治
 趣味・特技 登山、合気道(初段)、杖道(五段)
 家族 父・川島信也(元滋賀県長浜市長)、母、弟3人(そのうちのひとり川島隆二は現滋賀県議会議員)
 祖父は山本幸雄(衆議院旧三重1区、元自治大臣)

学歴・職歴
 1990年 神戸大学法学部法律学科卒業
 1990年 住友銀行入行
 1992年 住友銀行を退職
 1996年 オハイオ大学大学院修士課程(開発学)修了
 1997年 民間企業にて海外留学、観光、旅行に関する企画・運営に従事。また「明治日本の産業革命遺産」世界遺産登録業務に従事。2015年7月に登録決定。
 2016年 自由民主党三重県参議院選挙区第二支部長に就任



ひとびと ふるさと
人間を愛し、郷土を思う
 祖父山本幸雄(元自治大臣)が議員生活を貫くにあたって、大切にしてきた言葉です。



ホームページ



フェイスブック

山本さちこ

検索

<http://www.yamamoto-sachiko.jp/>
Facebook もごらんください。

48歳

参議院選挙区選出議員選挙公報 (第3頁)

三重県選挙管理委員会

格差が拡大するアベノミクスを転換し、 平和を守るために市民とともに闘う。

アベノミクスが始まって3年半が経ちます。一部の企業や富裕層には恩恵がありましたが、非正規雇用の増加、所得・地域間格差の拡大、将来の社会保障への不安の増大など、多くのおみなさんは暮らしの豊かさを実感していません。

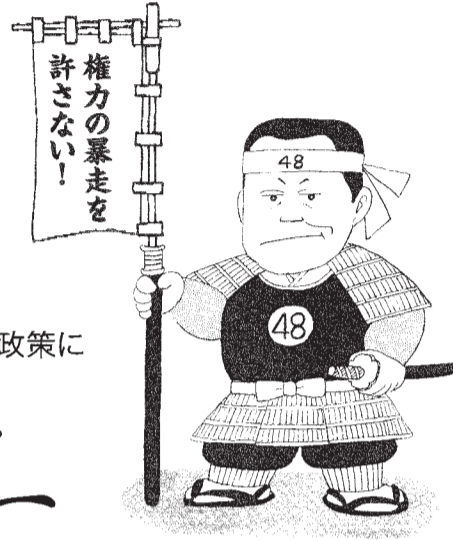
また、特定秘密保護法、安全保障法制、労働者派遣法の改悪などが強行採決されました。

自民党は、憲法改正を隠したまま、参議院選挙が終われば、数の力で憲法改正などを進めます。

今回の参議院選挙では、アベノミクスで拡大した格差を是正する政策に転換し、平和を守る政治に戻さなければなりません。

私は、暮らしと平和を守るために市民のおみなさんとともに闘います。

民進党 芝博一



暮らしと
未来への責任。

芝^{しば}ひろかず

芝ひろかずは市民と
ともに闘います!

1. 格差是正による暮らしの安心

- ①一部の企業を優遇して法人税の実効率を引き下げる現状から、人と未来への投資を推進する企業の税率を引き下げる制度への改革
- ②同一価値労働同一賃金の推進と誰もが時給1,000円以上の実現
- ③金融所得課税の引き上げと所得・資産課税の累進性の強化
- ④消費税の逆進性を緩和するために給付付き税額控除方式の導入

2. 未来への安心を確保

- ①保育園・介護施設等の整備拡大、人材の定着・確保に向けた賃金の大幅引き上げと労働条件の改善
- ②児童手当・児童扶養手当の大幅増額と、保育園・幼稚園、義務教育費の負担軽減
- ③無利子奨学金の拡大と返還を必要としない給付型奨学金の創設
- ④正社員が雇用の原則となる法整備の促進と誰もが働き続けられる環境の推進
- ⑤低所得者年金の増額、年金受給資格期間の短縮と年金積立金の安全な運用への転換

3. 一人ひとりが主人公の政治・政策へ変える

- ①一部の企業・富裕層のための経済政策であるアベノミクスを変える
- ②自民党による憲法9条改正の流れを止め、平和を守る
- ③安倍政権で低下した政治への信頼を取り戻す



1950年4月21日三重県名張市長瀬生まれ
三重県鈴鹿市山本町に在住

三重県議会議員 [連続3期]を経て、2010年参議院選挙三重県選挙区で初当選[2期目]。
内閣総理大臣 補佐官、内閣官房 副長官などを歴任。
現在、民進党三重県連代表を務める。

比例区は民進党と
お書きください。



第24回参議院議員通常選挙

投票日は **7月10日(日)**

投票の方法

選挙区選挙

候補者氏名

を記入します。

比例代表選挙

候補者氏名
または **政党等名**

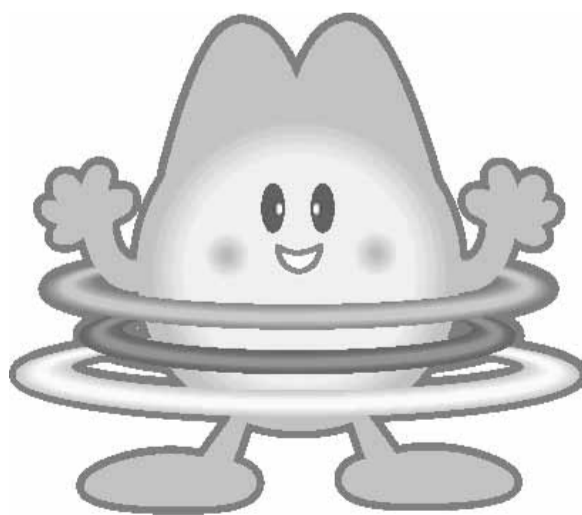
を記入します。

〈期日前投票〉 **7月9日(土)まで**

7月10日に仕事、旅行、レジャー等で投票できない方は、期日前投票をしましょう。

選挙権年齢が18歳以上に引き下げられました。

(平成10年7月11日以前に生まれた方には、選挙権があります。)



三重県選挙管理委員会マスコットキャラクター“いっぴよん”

三重県選挙管理委員会